

バックアップキャビネット

PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO6×1) [PY-B052A6]

PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO7×1) [PY-B052A7]

PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO8×1) [PY-B052A8]

PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO9×1) [PY-B052A9]

(1) 概要

本バックアップキャビネットは、5 インチ、ハーフハイトの内蔵オプションベイを2スロット備え、SAS インターフェースの LTO(Linear Tape Open)テープドライブ装置を最大 2 台まで搭載可能です。

(2) 特長

- ・PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO6×1)は、内蔵 LTO6 ユニットの標準で1台搭載しています。空きスロット(5 インチベイ)には、内蔵 LTO6 ユニット/内蔵 LTO7 ユニット/内蔵 LTO8 ユニット/内蔵 LTO9 ユニットの何れか1台をオプションとして搭載可能です。
- ・PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO7×1)は、内蔵 LTO7 ユニットの標準で1台搭載しています。空きスロット(5 インチベイ)には、内蔵 LTO6 ユニット/内蔵 LTO7 ユニット/内蔵 LTO8 ユニット/内蔵 LTO9 ユニットの何れか1台をオプションとして搭載可能です。
- ・PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO8×1)は、内蔵 LTO8 ユニットの標準で1台搭載しています。空きスロット(5 インチベイ)には、内蔵 LTO6 ユニット/内蔵 LTO7 ユニット/内蔵 LTO8 ユニット/内蔵 LTO9 ユニットの何れか1台をオプションとして搭載可能です。
- ・PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO9×1)は、内蔵 LTO9 ユニットの標準で1台搭載しています。空きスロット(5 インチベイ)には、内蔵 LTO6 ユニット/内蔵 LTO7 ユニット/内蔵 LTO8 ユニット/内蔵 LTO9 ユニットの何れか1台をオプションとして搭載可能です。

(3) 仕様

3-1) 装置仕様

品名	PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO6×1)	PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO7×1)	PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO8×1)	PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO9×1)
型名	PY-B052A6	PY-B052A7	PY-B052A8	PY-B052A9
5インチベイ	2 スロット (LTO6ユニット×1 標準搭載、 空きスロット×1)	2 スロット (LTO7ユニット×1 標準搭載、 空きスロット×1)	2 スロット (LTO8ユニット×1 標準搭載、 空きスロット×1)	2 スロット (LTO9ユニット×1 標準搭載、 空きスロット×1)
電源ユニット	1台搭載 (増設不可、冗長不可)			
ファンユニット	2台搭載 (増設不可、冗長不可)			
外形寸法 (W x D x H)	480 x 454 x 43 [mm]			
占有ユニット数	1U			

入力電圧 [周波数]	AC100V ~ AC240V [50/60Hz]			
電源コンセント	二極接地型 × 1			
インターフェース	SAS 2.0 : LTO6/7/8 SAS 3.0 : LTO9			
質量	5.1 kg (LTOユニット未搭載時)			
	約8.3kg (LTO6ユニット 2台搭載時)	約8.5 kg (LTO7ユニット 2台搭載時)	約8.5 kg (LTO8ユニット 2台搭載時)	約8.5 kg (LTO9ユニット 2台搭載時)
消費電力 (発熱量)	最大 140W (504 kJ/h)			
添付品 (特に数量の記載のないものは数量1)	<ul style="list-style-type: none"> ・ラック搭載用レールキット [一式] ・ケーブルマネージメントアーム [一式] ・Cable CLIP [x1] ・クリーニングカートリッジU [x1] ・保証書 ・PRIMERGY SX05 S2(SAS) ユーザーズガイド ・富士通バックアップデバイスの関連情報/Relevant Information for Fujitsu Backup Devices ・セーフティマニュアル、他 			
サポート拡張カード (SASコントローラカード)	PY-SC2Z0 (*1) / PYBSC2Z0L (*1) PY-SC3FE (*2) / PYBSC3FE (*2) / PYBSC3FEL (*2) PY-SC3FBF (*2) / PYBSC3FBF (*2) / PYBSC3FBFL (*2) PY-SC3FBE / PYBSC3FBE / PYBSC3FBEL			
適用機種	各サーバ本体のシステム構成図・ハードウェア一覧参照			

(*1) LTO6ユニット/ LTO7ユニット搭載時のみ

(*2) LTO6ユニット/ LTO7ユニット/ LTO8ユニット搭載時のみ

3-2) オプション

3-2-1) バックアップデバイス

バックアップキャビネット	品名	型名	備考
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット (SAS/LTO6 × 1)	内蔵LTO6ユニット	PYBLT611	カスタムメイド型名
		PY-LT611	一般型名
	内蔵LTO7ユニット	PYBLT711	カスタムメイド型名
		PY-LT711	一般型名
	内蔵LTO8ユニット	PYBLT811	カスタムメイド型名
		PY-LT811	一般型名
	内蔵LTO9ユニット	PYBLT911	カスタムメイド型名
		PY-LT911	一般型名
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット (SAS/LTO7 × 1)	内蔵LTO6ユニット	PYBLT611	カスタムメイド型名
		PY-LT611	一般型名
	内蔵LTO7ユニット	PYBLT711	カスタムメイド型名
		PY-LT711	一般型名
	内蔵LTO8ユニット	PYBLT811	カスタムメイド型名
		PY-LT811	一般型名
	内蔵LTO9ユニット	PYBLT911	カスタムメイド型名
		PY-LT911	一般型名
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット (SAS/LTO8 × 1)	内蔵LTO6ユニット	PYBLT611	カスタムメイド型名
		PY-LT611	一般型名
	内蔵LTO7ユニット	PYBLT711	カスタムメイド型名
		PY-LT711	一般型名

	内蔵LTO8ユニット	PYBLT811	カスタムメイド型名
		PY-LT811	一般型名
	内蔵LTO9ユニット	PYBLT911	カスタムメイド型名
		PY-LT911	一般型名
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット (SAS/LTO9×1)	内蔵LTO6ユニット	PYBLT611	カスタムメイド型名
		PY-LT611	一般型名
	内蔵LTO7ユニット	PYBLT711	カスタムメイド型名
		PY-LT711	一般型名
	内蔵LTO8ユニット	PYBLT811	カスタムメイド型名
		PY-LT811	一般型名
	内蔵LTO9ユニット	PYBLT911	カスタムメイド型名
		PY-LT911	一般型名

※空きスロット(5 インチベイ×1)に、内蔵 LTO6 ユニット/内蔵 LTO7 ユニット/内蔵 LTO8 ユニット /内蔵 LTO9 ユニットの何れか1台をオプションとして搭載可能。

3-2-2) 電源ケーブル

品名	型名	ケーブル長	備考
電源ケーブル(AC100V対応/0.5m)	PYBCBP103 PY-CBP103	0.5m	NEMA5-15P
電源ケーブル(AC100V対応/1m)	PYBCBP104 PY-CBP104	1.0m	NEMA5-15P
電源ケーブル(AC100V対応/1.5m)	PYBCBP105 PY-CBP105	1.5m	NEMA5-15P
電源ケーブル(AC100V対応/3m)	PYBCBP102 PY-CBP102	3.0m	NEMA5-15P
電源ケーブル(AC200V対応/0.5m)	PYBCBP203 PY-CBP203	0.5m	IEC60320-C14
電源ケーブル(AC200V対応/1m)	PYBCBP204 PY-CBP204	1.0m	IEC60320-C14
電源ケーブル(AC200V対応/1.5m)	PYBCBP205 PY-CBP205	1.5m	IEC60320-C14
電源ケーブル(AC200V対応/3m)	PYBCBP202 PY-CBP202	3.0m	IEC60320-C14
電源ケーブル(AC200V対応/3m)	PYBCBP201 PY-CBP201	3.0m	NEMA L6-15P

※ 本キャビネットを手配する際は、カスタムメイド型名の電源ケーブルの手配が必須です。

3-2-3) バックアップキャビネットとサーバ本体を接続するケーブル

・PRIMERGY SX05 S2バックアップキャビネット(SAS)をご使用になる場合は、本キャビネットとサーバを接続する架間ケーブル(SASケーブル)の別途手配が必要です。

バックアップキャビネット	品名	型名	ケーブル長	対応 SASカード
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO6 × 1)	SASケーブル (2m)	PY-CBS004	2.0m	PY-SC2Z0 PYBSC2Z0L (*1)
	SASケーブル (4m)	PY-CBS005	4.0m	
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO7 × 1)	SASケーブル (3m)	PY-CBS015	3.0m	PY-SC3FE PYBSC3FE PYBSC3FEL
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO8 × 1)				PY-SC3FBF PYBSC3FBF PYBSC3FBFL
PRIMERGY SX05 S2 バックアップキャビネット(SAS/LTO9 × 1)				PY-SC3FBE PYBSC3FBE PYBSC3FBEL

(*1) LTO6ユニット/ LTO7ユニット搭載時のみ

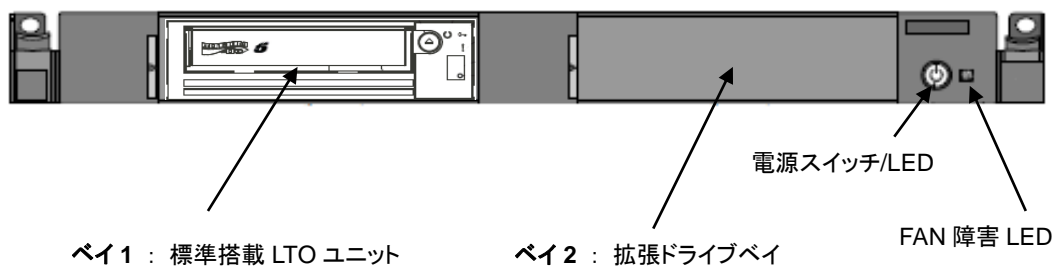
3-3) 規格の取得状況

安全規格	IEC 60950-1:2005 +A1:2009 +A2:2013, IEC62368-1:2014 UL/CSA,CE,RCM,BSMI,KC,UKCA
電気用品安全法	対応 (対象の電源ケーブルに関しては適合品を採用)
電波規格	VCCI, FCC, ICES
RoHS 指令	対応
J-MOSS (日本版 RoHS)	対象外
グリーン購入法	対象外

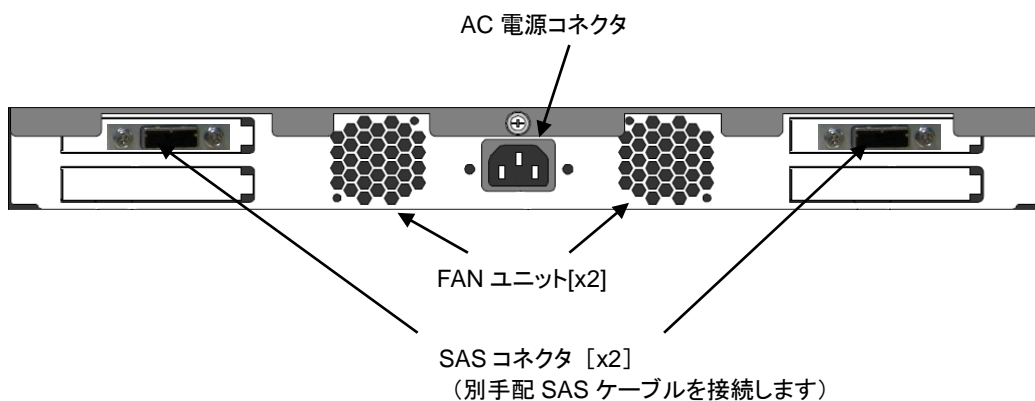
(4) 本体構成

本装置は、デバイス搭載用スロット、電源ユニット、FAN を搭載

[前面]



[背面]



(5) LED 表示

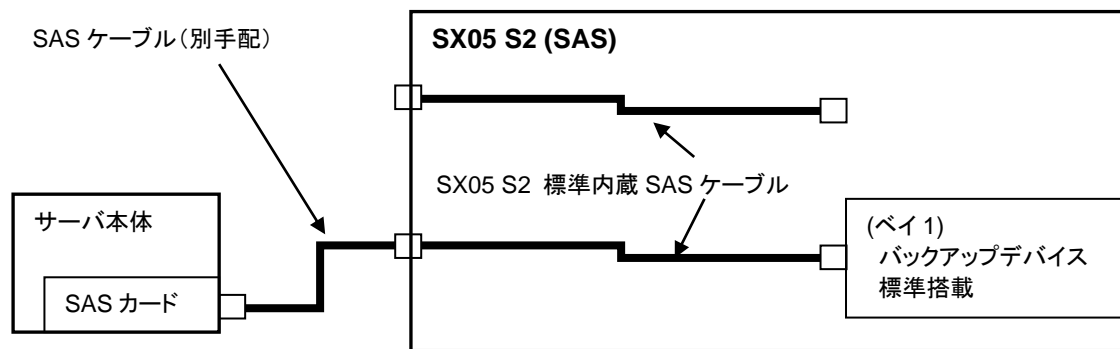
LED	色	状態	意味
電源表示 LED	緑色	消灯	電源オフ
		点灯	電源オン
FAN 障害 LED	オレンジ色	消灯	FAN 障害なし(正常)
		点灯	FAN 障害あり(異常)

(6) 接続形態

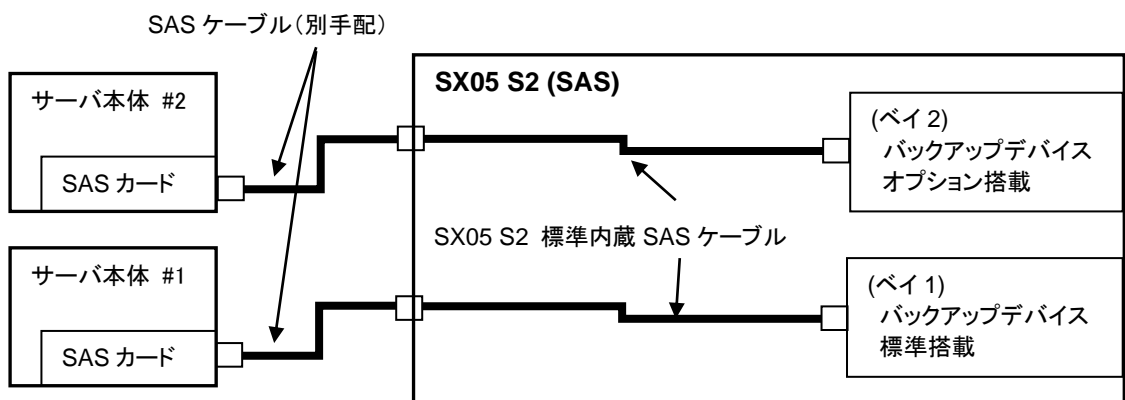
- ・本キャビネットには、最大 2 台のバックアップデバイスが搭載可能です。
尚、各バックアップデバイスにはそれぞれ別のサーバを接続する必要がありますのでご注意ください。
(後述の“6-2. 増設構成(本キャビネットにバックアップデバイス 2 台を搭載)”を参照ください)

注) 本キャビネットとサーバ本体を接続する SAS ケーブルの別手配が必要です。
接続先 SAS カードや SAS ケーブル長により手配型名が異なりますので。
手配の際は、最新のシステム構成図をご確認ください。

6-1) 標準構成 (本キャビネットにバックアップデバイス 1 台標準搭載)



6-2) 増設構成 (本キャビネットにバックアップデバイス 2 台を搭載) [標準×1 + オプション×1]



(7) 留意事項

7-1) 手配必須オプションについて

本キャビネットを手配する際は、必ず以下のオプションの手配が必要です。

■ 電源ケーブル

前述の“3-2-2) 電源ケーブル”を参照し、ご使用になる電源ケーブルいずれか1つを必ず手配してください。

7-2) 電源の投入／切断について

本キャビネットは、接続先サーバ本体と電源連動しません。

この為、本キャビネットの電源投入／切断は、必ず以下の手順で行ってください。

本手順を守らなかった場合、接続先サーバが本キャビネットに搭載されたバックアップデバイスを認識しない、もしくはバックアップ等が失敗する場合があります。

・本キャビネットの電源を投入する場合

本キャビネットの電源を投入した後、接続先サーバ本体の電源を投入してください。

・本キャビネットの電源を切断する場合

接続先サーバ本体の電源が切断された後、本キャビネットの電源を切断してください。

尚、接続先サーバ本体が2台ある場合は、2台共電源が切断されている事を確認した後、本キャビネットの電源を切断してください。